

(第2号様式)

大特第 1926 号
令和 8年 3月 5日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立大平特別支援学校
校長 古我知 博樹
(公印省略)

令和7年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和7年12月5日付け教県第1750号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和7年7月1日	場所	2階会議室	出席 状況	評議員:4名 本校職員:12名
第2回	日時	令和7年11月19日	場所	2階会議室	出席 状況	評議員:5名 本校職員:11名
第3回	日時	令和8年2月17日	場所	2階会議室	出席 状況	評議員:3名 本校職員:12名

2 学校評議員に求めた事項

【第1回】

各学部の授業参観、学校経営方針の説明、各学部・寄宿舎・進路指導・教育支援について、1学期の取り組み状況と今後の計画を報告し、助言をいただいた。

【第2回】

寄宿舎の見学、生徒指導・図書・保健室・給食室・情報・安全の各主任等から、半期の取り組み状況や今後の計画を報告し、助言をいただいた。

【第3回】

各学部・寄宿舎・進路指導・教育支援についての年間報告と、学校評価(児童生徒・保護者・職員)の結果と考察を報告し、助言をいただいた。

3 学校評議員の意見

・事業所からの情報として、支援学校からの実習受け入れの際、昔に比べて失禁(尿・便)が増えていると聞いたが、大平特支の生徒の状況はどうかという質問をいただいた。本校では特に増えているという感触はないが、小・中学部も含め、トイレ指導の大切さを改めて確認できた。
・図書館利用が減っているとの報告に対し、最近はiPadで書籍や情報を見ることができるようになったことが背景にあるのではないかとこの考察があった。図書室の魅力アップの一つとして、BGMを流すなどの工夫の提案があった。
・このような場がなければなかなか知ることができないが、学校が色々なことに取り組んでいることを知ることができてよかった。
・具体的かつ丁寧な説明がなされており、学校の真摯な姿勢を高く評価します。

4 学校運営に反映した事項

学校運営に関して、評議員からは良い評価をいただいているので、職員一同、これからも自信をもって学校運営に努めていきたい。

5 課題その他

・会議の前に、授業見学や寄宿舎見学を実施したことで、学校の様子を知ってもらう機会になっている。
・年間3回の開催について、各回で報告する部署を固定することで、各部署の準備・報告がスムーズに行われており、会議の充実につながっている。今後も評議員との意見交換の充実を図り、学校運営へ生かしていく。